追補版

SUZUKI サービスマニュアル

DR250R

DR250RT

概要 車歴

〔営業機種記号〕 DR250RT 〔通　称　名〕 DR250R 〔車名及び型式〕 スズキ　SJ45A 〔開始車台番号〕 SJ45A－105685～ 発売：1996年6月	

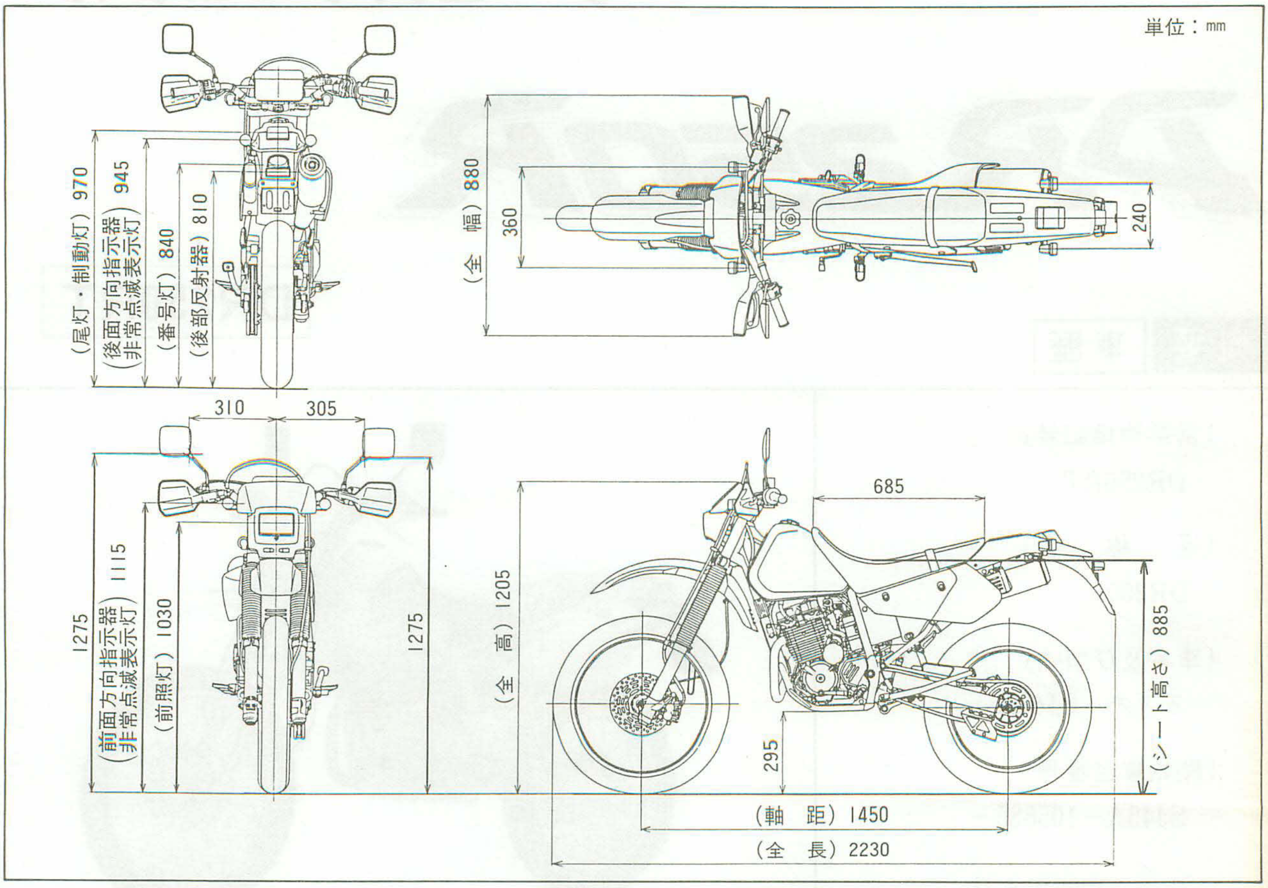
DR250RSとの主な相違点

- ブレーキホースの取り回し及びフロントブレーキマスタシリンダを変更しました。
- フロントタイヤを変更すると共に，タイヤのサイズ表示を変更しました。
- デカールを変更しました。
- スピードメータをデジタルメータに変更しました。
- ハンドルスイッチの識別表示を文字から図記号に変更しました。
- メインヒューズを変更しました。

この追補版はDR250RSとの主な相違点を記載しました。これ以外の部分についてはDR250RSのサービスマニュアルを参照してください。

1996年6月発行
（平成8年）
もっと個性的に,もっとあなたらしく Personal Best SUZUKI
スズキ株式会社 サービスマニュアル
二輪サービス部
TK 40-26283

外観四面図：DR250RT



主要諸元

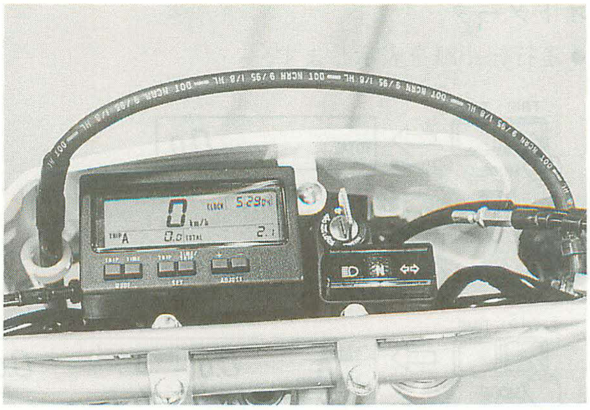
営業機種記号		* DR250RT
通称名		DR250R
認定番号		II-208
車名及び型式		スズキ SJ45A
自動車等の種別		軽（二輪）
軸距		1.450 m
原動機の型式		J425
総排気量		0.249 ℓ
類別		* 011
長さ		2.230 m
幅		* 0.880 m
高さ		1.205 m
車両重量	前軸重	60 kg
	後軸重	66 kg
	計	126 kg

乗車定員		2 人
車両総重量	前軸重	87 kg
	後軸重	149 kg
	計	236 kg
タイヤ	前輪	* 3.00-21 51P
	後輪	* 4.60-18 63P
最低地上高		0.295 m
計器	速度計 形式	*フロントハブ渦電流式

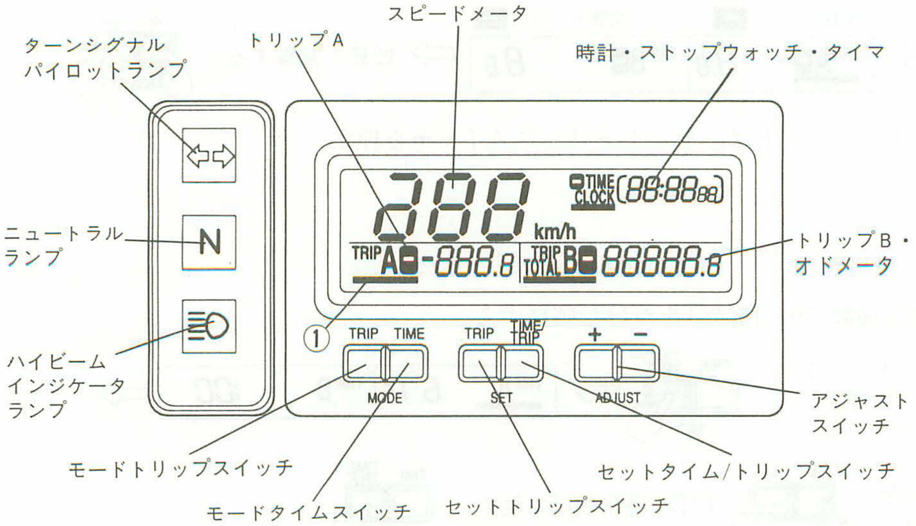
*はDR250RSとの相違箇所を示す。

スピードメータ

●スピードメータを，デジタルメータに変更しました。



操作方法



表示の切替

●モードトリップスイッチを押すと，トリップA・B・オドメータ部の表示が変わります。

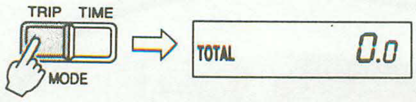
●モードタイムスイッチを押すと，時計・ストップウォッチ・タイマ部の表示が変わります。

参　考

カーソル①の表示は，その部分が設定可能なことを表します。

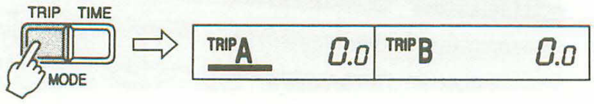
オドメータ

●走行総距離を表示します。

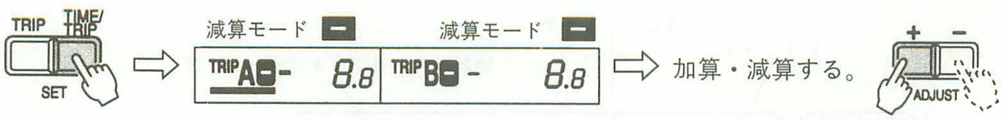


トリップメータ

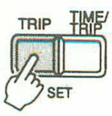
●走行した区間距離を表示します。



●加算モード・減算モードに切り換える。



●トリップメータのリセットは，セットトリップスイッチを押す。

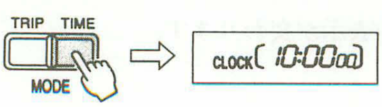


●表示値を，補正係数(70～130%)をかけた値にする。

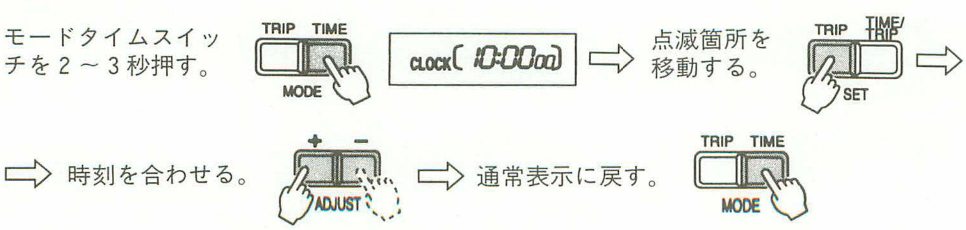


時計

●24時間表示で，時・分・秒を表示します。

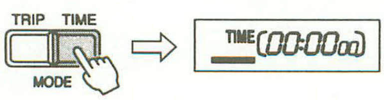


●時刻設定



ストップウォッチ

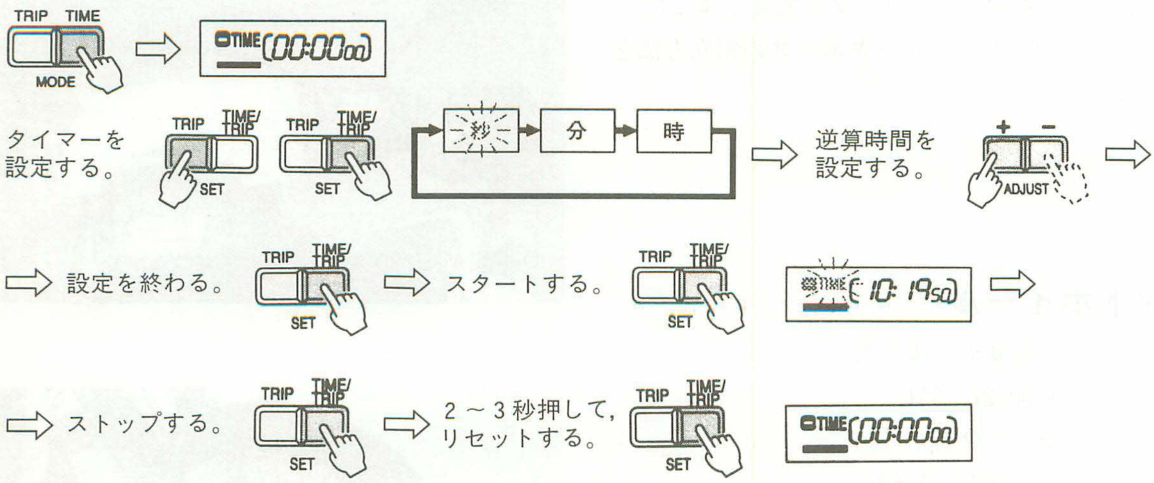
●24時間表示で，1時間未満は1/100秒単位で表示します。





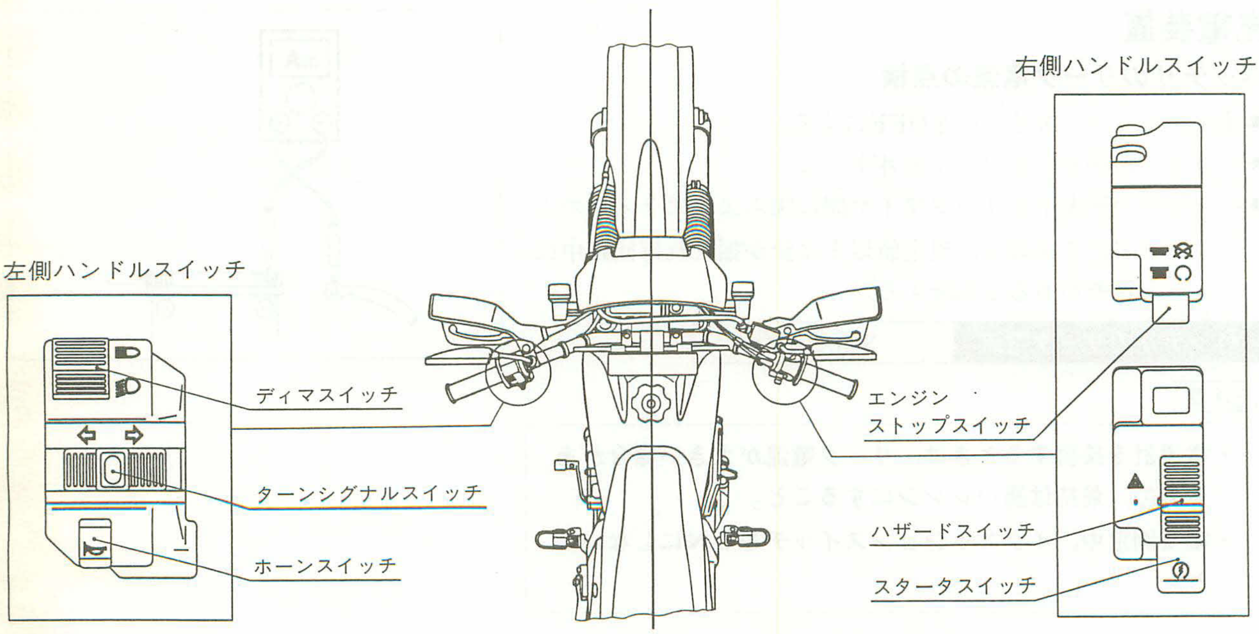
タイマー

●タイマー（逆算タイマー）は，24時間表示で，１時間未満は１／100秒単位で表示します。



ハンドルスイッチ

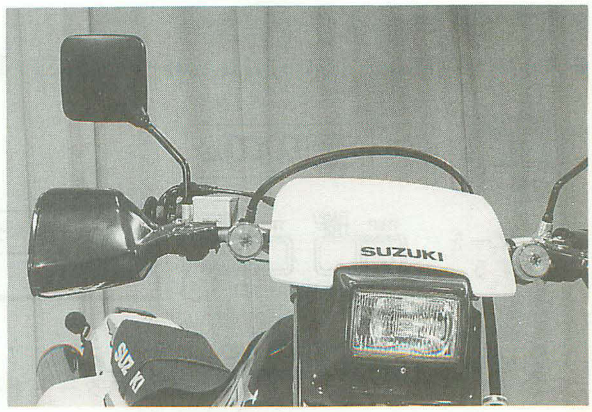
●ハンドルスイッチの表示を下図のように変更しました。



ブレーキ

フロントブレーキ

●フロントブレーキマスタシリンダを変更しました。
これに伴い，フロントブレーキホースの組立方法を変更しました。

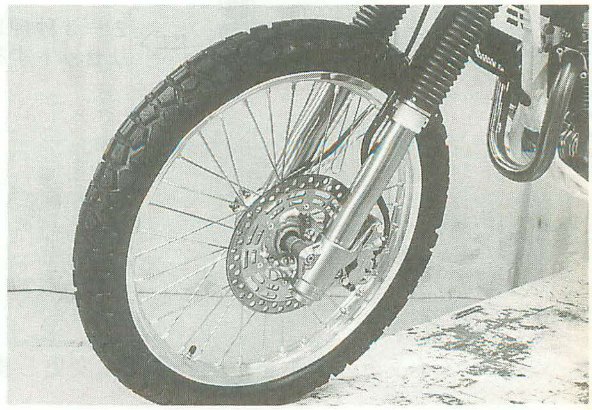


フロントホイール

●フロントタイヤを変更しました。

●タイヤ ─┬─ 3.00-21　51P
　　　　　└─ チューブ有

●リム ──── 軽合金21×1.60



電装

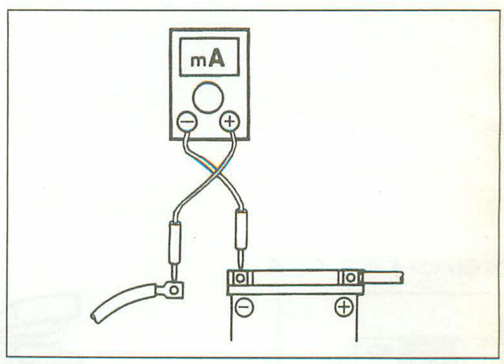
充電装置

バッテリのリーク電流の点検

●イグニッションスイッチをOFFにする。

●バッテリの⊖リードワイヤを外す。

●バッテリの⊖端子とリードワイヤ間に図のようにテスタのミリアンペア計を接続し，規定値以上に針が振れれば回路中にショート箇所があると判断する。



バッテリのリーク電流	3mA以下

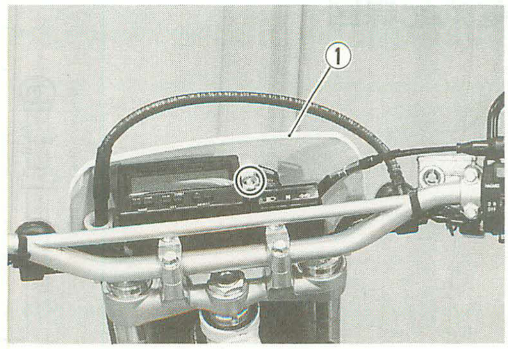
⚠注意

- 電流計を接続するときは，リーク電流が大きい場合があるので，最初は高いレンジにすること。
- 電流測定中，イグニッションスイッチをONにしないこと。

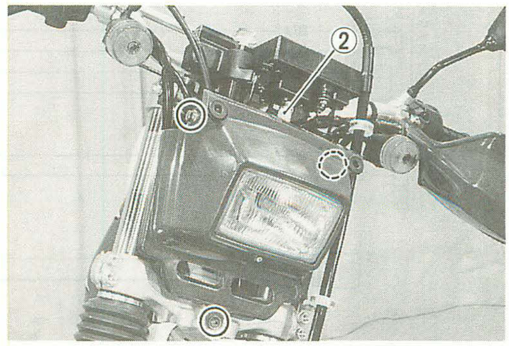
スピードメータ

スピードメータの取外し

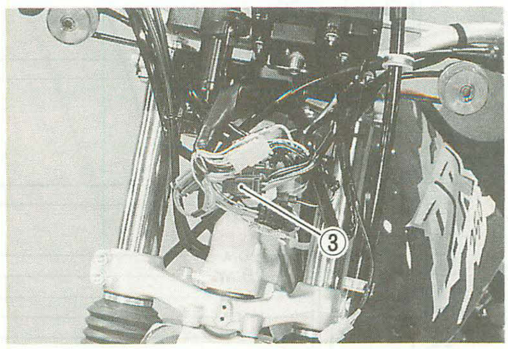
●メータバイザ①を外す。



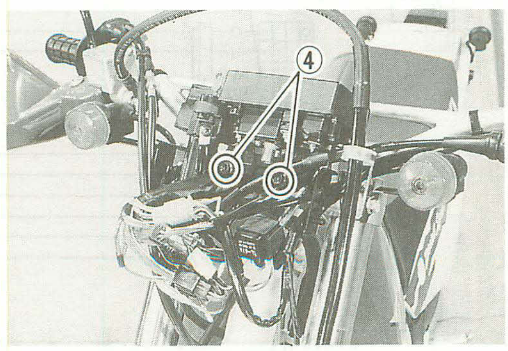
●スピードメータケーブル②を外す。
●ヘッドランプアッシを外す。



●カプラ③を外す。



●スピードメータ締付ボルト④を外す。
●スピードメータアッシを外す。

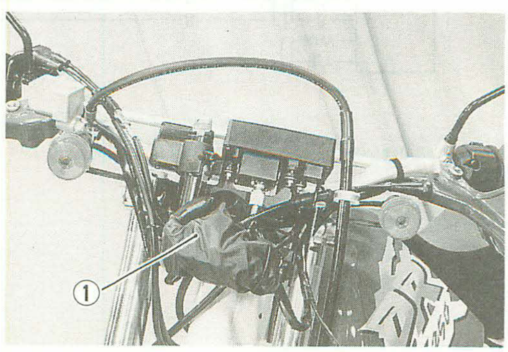


スピードメータの取付け

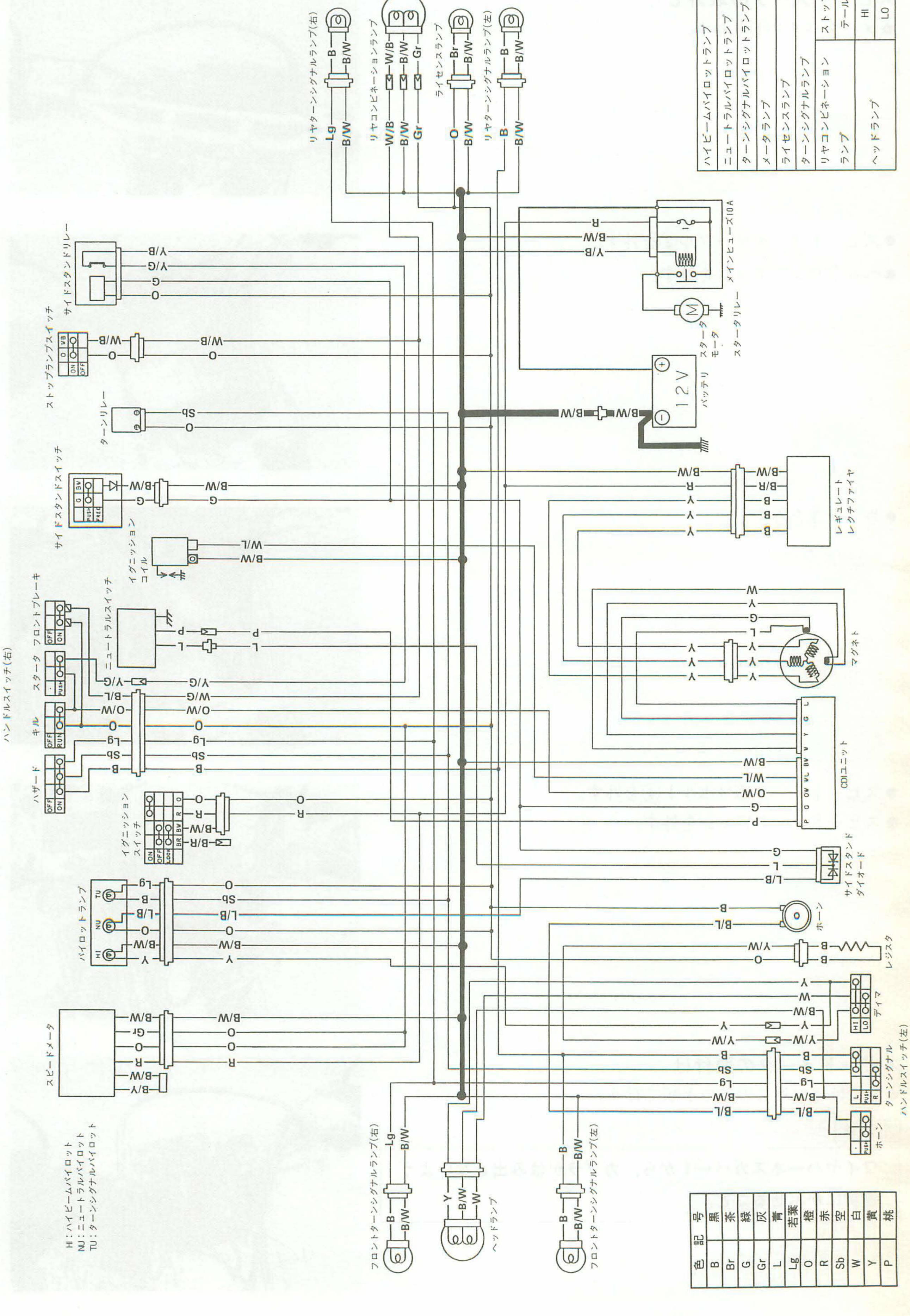
●取付けは取外しの逆の手順で行う。

⚠注意

> ワイヤハーネスカバー①から，カプラがはみ出さないよう確実にかぶせること。



電気配線図

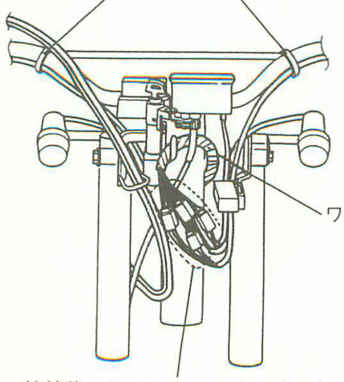


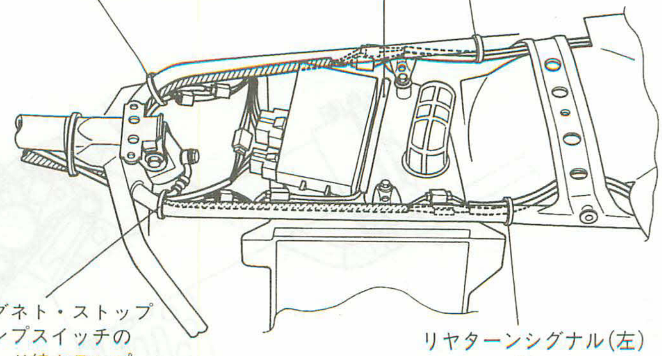
HI：ハイビームパイロット
NU：ニュートラルパイロット
TU：ターンシグナルパイロット

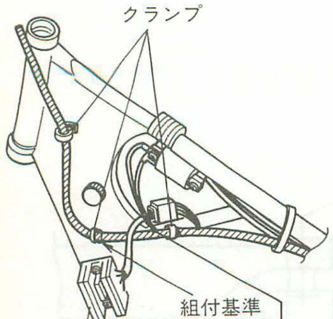
ハイビームパイロットランプ		2W
ニュートラルパイロットランプ		2W
ターンシグナルパイロットランプ		2W
メータランプ		3W
ライセンスランプ		5W
ターンシグナルランプ		15W
リヤコンビネーションランプ	ストップ	21W
	テール	5W
ヘッドランプ	HI	35W
	LO	36.5W

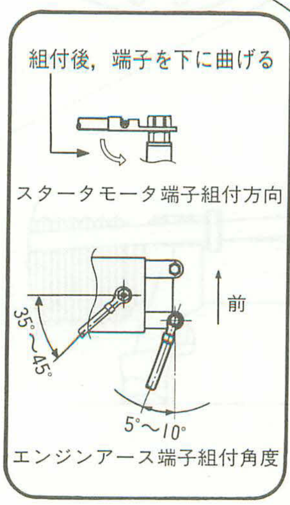
色記号	
B	黒
Br	茶
G	緑
Gr	灰
L	青
Lg	若葉
O	橙
R	赤
Sb	空
W	白
Y	黄
P	桃

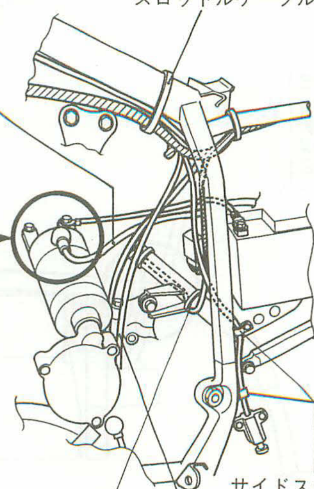
ワイヤハーネス組立図

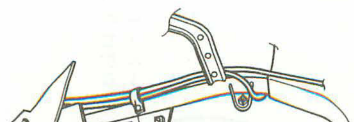

クランプ
ワイヤリングハーネス
結線後，ワイヤハーネスカバー内
に収納すること。

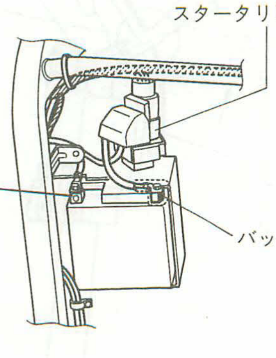

レジスタワイヤはCDIユニットの後側を通し，先端
をフレームの下に入れること。シートにはさまな
いよう注意すること。
リヤターンシグナル(右)
ライセンスランプのリード線クランプ
サイドスタンドスイッチ
ニュートラルスイッチのリード線クランプ
マグネト・ストップ
ランプスイッチの
リード線クランプ
リヤターンシグナル(左)
リヤコンビネーションランプ
のリード線クランプ

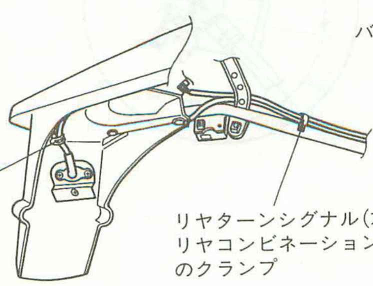

クランプ
組付基準
ホーンリード線はフレーム
の上を通すこと。
レギュレートレクチファイア


組付後，端子を下に曲げる
スタータモータ端子組付方向
前
35°～45°
5°～10°
エンジンアース端子組付角度

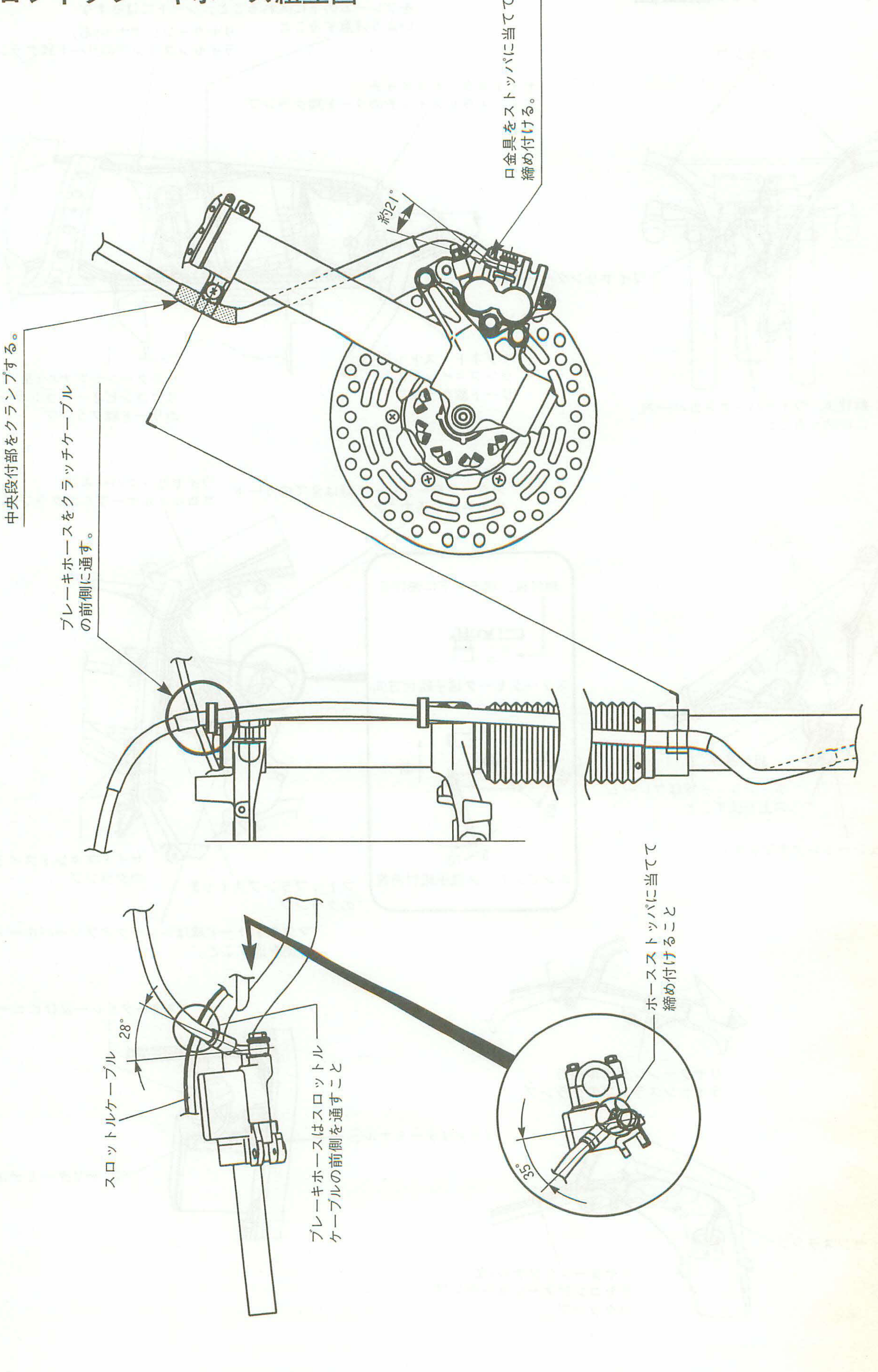

スタータモータリード線は全てのリード
線の外側を通すこと。
ワイヤリングハーネス
スロットルケーブルのクランプ
サイドスタンドスイッチ
のクランプ
ストップランプスイッチ
のクランプ
マグネトリード線はショックアブソーバホースの
外側を通すこと。


リヤターンシグナル(右)
ライセンスランプのクランプ


スタータリレー及びヒューズ
バッテリターミナル⊖
バッテリターミナル⊕


ライセンスランプ
のクランプ
リヤターンシグナル(左)
リヤコンビネーションランプ
のクランプ

フロントブレーキホース組立図



整備データ

エレクトリック

項　目		諸　元
ヒューズ	MAIN	＊　10 A

ホイール

項　目			諸　元
タイヤサイズ	前　輪	＊	3.00-21 51P
	後　輪	＊	4.60-18 63P
タイヤの種類	前　輪	＊	ダンロップ D605F J
	後　輪	＊	ダンロップ D605 J

＊はDR250RSとの相違箇所を示す。

メ モ